

## バグダッド日誌(1月27日)

### ○コンニチハ

- ・ すれ違うコアリション・メンバーから「コンニチハ」と挨拶をうけることが多い。「コンニテハ」と慣れない日本語で挨拶してくれると悪い気はしない。そこで挨拶を交わす際は、なるべくその国の言葉で掃す様にしている。あるイタリア軍少佐が「コンニチハ」と挨拶してきたため、「ボンジョルノ」と挨拶を交わし合ってから急速に親しくなった気がする。
- ・ 英語はもちろんだがイタリア語、ロシア語、スペイン語、韓国語で「コンニチハ」「アリガトウ」の2語を知っておば、調整する際も具合がいい。
- ・ 派遣前準備訓練でアラビア語の教育を受けさせてもらったため、アラビア語を多少理解できる日本隊にイラク軍人や現地雇用のイラク人がよく話しかけてくる。彼らと話すのは、「サバーフルヘイル(おはよう)」、「シュローネック(元気?)」、「マーアッサラーマ(さよなら)」の3語程度だが、■人しか居ない日本人を見つけては、「ヤーバーニー! コンニチハ!」と遠くから大声で話しかけてくれる。
- ・ 特に「シュローネック(元気?)」はイラクの方言で、派遣前教育の講話の中で■(中東調査会 上席研究員)から教えていただいたものである。この言葉の印象は非常に良く、一気に表情がゆるみ日本人に親しみを感ずてくれているようだ。
- ・ イラク人に挨拶を交わす我々を見ていた米軍少佐が、「ここに何ヶ月住んで居るんだ?」と聞かれ2週間だと答えると驚いたように「なぜこんなに友達がいるんだ?」と聞いてくる。米軍人は一般的にイラク人と挨拶を交わさず非常に他人行儀に見えるのは私だけであろうか?
- ・ 元気な挨拶は、人間関係を円滑にする「グローバル・スタンダード」であることを実感している。



## バスラLO日々業務報告(1月27日1900)

区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 <span style="background-color: black; color: black;">■</span> <span style="background-color: black; color: black;">■</span> (警戒態勢): <span style="background-color: black; color: black;">■</span>
2 特記事項	(1) <span style="background-color: black; color: black;">■</span> (2) <span style="background-color: black; color: black;">■</span>
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集: <span style="background-color: black; color: black;">■</span> (3) 定例会議への出席: 司令部朝会議・夕会議、J2・J3・J9認識統一会議 (4) 空路輸送調整 (5) POLAD会議、J4会議、トランジション会議、師団長表彰等調整
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席、J4会議代理出席 (3) 空路輸送調整 (4) POLAD会議出席のため <span style="background-color: black; color: black;">■</span> 室長バスラ来訪: 接遇、トランジション会議等調整
5 その他(備考)	